

積善

題字 第241世天台座主 玄深師(恵亮院蔵)

餘慶寺だより

編集・発行 上寺山餘慶寺

〒701-4232 岡山県瀬戸内市邑久町北島 1187
納経所 TEL 086-942-0186 FAX 086-942-0187
恵亮院 TEL/FAX 086-942-3788
本乗院 TEL 086-942-2791 FAX 086-239-5823
吉祥院 TEL/FAX 086-942-3789
定光院 TEL 086-942-2356 FAX 086-944-1490
明王院 TEL 086-943-1030 FAX 086-943-1069
圓乗院 TEL 086-942-2356
ホームページアドレス <https://yokeiji.or.jp/>

ごあいさつ

令和六年三月末日をもちまして、任期満了により餘慶寺住職を退任いたしました。

在任中の六年間では、新型コロナウイルスの未曾有のパンデミックが起こり、皆様それぞれが大変な中でございましたが、檀信徒の皆様、山内各院、関係者各位、実に多くの方々は今まで以上にお支えいただき、お陰様で何とか勤め上げることができました。そのご恩に対し、紙面をお借りして心より感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

さて次の餘慶寺住職に、定光院住職西野祐聖師が就任されました。新たな山主にも、変わらぬみほとけたちのご加護や皆様方のお力添えをいただいで、餘慶寺全体をこれまで以上に高みに導いて下さるものと期待しております。引き続きご支援ご協力たまわりますよう伏してお願ひ申し上げます。

明王院住職 岡本 昌幸

就任の御挨拶

四月六日、御本尊千手観世音菩薩様御宝前におきまして魔事無く晋山式を円成し、正式に餘慶寺の兼務住職を拝命させて頂きましたこと誠に感謝の念に堪えません。

皆さまのご期待に添うべく浅学非才の身でありますが一生涯懸命精進いたす所存でございます。

定光院住職 西野 祐聖

福鈴まつり、今年も開催します。詳しくは別紙ご案内をご覧ください。

3年間の感謝の気持ちをこの一打に! 岡山学芸館高校 和太鼓部 3年生引退コンサート

場所:餘慶寺境内

7/10:00~
20±

雨天の場合は
翌21日 10時~



餘慶寺からのお知らせ

薬師縁日(於 薬師堂) 毎月8日 午前10時~(8月はありません)
護摩祈禱をしています。ご祈禱のお申し込みは随時納経所で受け付けています。

観音縁日(於 本堂) 毎月18日 午前8時~
みんなで観音経をあげます。お経本は本堂にありますので、お気軽にお詣りください。



餘慶寺境内紹介

「三重塔」

餘慶寺境内、本堂(観音堂)の北側に位置する三重塔。西大寺方面からも上寺山の山頂付近にその姿を見ることが出来ます。

三間三重の総高約二十一メートルで、本瓦葺の屋根に相輪を立てています。初重に四天柱を使用し、心柱は初重の天井裏より立てる構造となっています。

棟札によると、邑久大工棟梁田淵市左衛門繁数とその一門によつて建設されたもので、六年の歳月を費やして文化十二年(二八一五年)に完成しました。邑久大工の系譜や建築様式を知る上でも大変貴重な建造物と言えるでしょう。

令和元年より、西大寺観音院と三重塔両参りも始まり、お参りの際には、三重塔東面より時計回りにお進



みいただき、四方(東西南北)の正面にある蓮台石に上がつてお参りください。その際、大日如来(金剛界)の御真言「オン バサラ ダトバン」をお唱えいただけます。ご利益がありますので心静かにお唱えくださいと思ひます。

毎月第二日曜日午後二時より釈迦堂にて納骨堂説明会を行っています。

よけいじ寺子屋だより 会場:餘慶寺会館(十四時~)



今後の予定

☆「極楽浄土の蓮」 六月九日(日) 講師 圓乗院住職 西野祐誠師

☆「いただきますの心く食事の作法」 七月十四日(日) 講師 吉祥院住職 大石恵海師

※どなたでも聴講できます。(無料) お誘い合わせのうえ、ご参加ください。

又、八月はお盆期間中のため、寺子屋はお休みします。

編集後記



桜の季節があつたという間に終わり、蒸し暑い梅雨の時分になりました。また今年も暑い夏になると思いますが、昨年と同じ夏はきません。令和六年の夏をどのような思い出にするかは今、積善を読んでいる貴方次第です。少しでも良き令和六年の夏になるように御祈念しております。

合掌

餘慶寺×西大寺コラボ企画

両界マンダラ
三重塔巡り

五月詣

ご報告

餘慶寺と吉井川を挟んだ西大寺観音院の両寺院にて合同企画イベント「両界マンダラ三重塔巡り五月詣」が五月五日に行われました。

餘慶寺と西大寺の三重塔は同じ邑久の宮大工集団が建てた力作で、両寺院の塔のご本尊、大日如来（西大寺は胎藏界、餘慶寺は金剛界）の功德を授かる両界マンダラ三重塔巡りを開創し令和元年より様々な企画を行ってきました。

例年に引き続き参拝に来られた皆様の夢や平和への祈りを寄せ書きした夢鯉のぼりの掲揚や境内の手水舎や蓮鉢に花を浮かべる花手水企画の他にも大声測定器を使った「厄を飛ばせ大声大会」、餘慶寺一山住職がサプライズ出演した「お寺D Eライブ」等様々な催しがあり大勢の方に来山していただきました。

また、天台宗公式キャラクターのしょうぐうさんが境内を散歩したり、一緒にお菓子投げをしたりと楽しい子どもの日になりました。餘慶寺、西大寺はこれからも皆様と共に祈り続ける寺院であるように日々精進してまいります。

合掌



寺遊びinよけいじ

八月二十日(火)

のお知らせ

上寺山餘慶寺では、子どもたちにもっとお寺を身近に感じてもらうとともに、お寺での遊びを通して、子どもたちの個性豊かな感性を育む「寺遊びinよけいじ」を開催します。

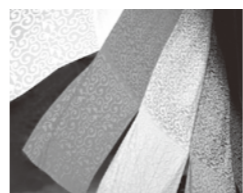
スタッフのお坊さんたちが心をこめてお世話させていただきます。夏休みのすばらしい思い出をいっしょに作りましょう！

※詳細や申し込みについては後日募集チラシ、餘慶寺公式HPにてお知らせいたします。

一口法話

『色と仏』

朝の澄んだ空の青色、朝ごはんの白飯の白色、夕方の落ち着いたオレンジ色、眠りにつき瞼をとじると見える黒色。私たちは常に必ず色を観て生きております。仏教では色にも沢山の意味が込められおり、例えば青色は心乱れず穏やかな状態で力強く生き抜く、禅定の教えを表し、赤色は慈悲の心で人々を救済する精進の教えをあらわします。



特に仏教では青・黄・白・赤・黒の五色を大切にしており、法要や行事の際には五色の吹き流しや旗をかかげています。

また餘慶寺では毎月十七日の晩に三重塔をカラーライトアップする「彩照」という行事を開催しております。ぜひ皆さまの御心にも仏様の教えを彩り照らしてください。合掌

餘慶寺 水まつり

今年も八月最終土曜日(八月三十一日)の十八時より、恒例の水まつりを開催いたします。

まず「施餓鬼会」法要では、三界万霊、すべての命を供養し、その功德がご先祖様やご家族、自らにも分け与えられます。餘慶寺の各院僧侶がおつとめをし、ご参拝の皆様も、本堂に設置された水棚に進んで経木塔婆の供養をしていただきます。

引き続き「万灯会」がとり行われます。境内は、供養の灯りで幻想的に照らし出されます。

夏の終わりは、ご家族お揃いで上寺山餘慶寺へ、お参りください。

